

2015 明治安田生命 J2 リーグ  
第 8 節

vs. 栃木 SC

4/19 13:00 kick off  
@岐阜メモリアルセンター  
長良川競技場

## 2015J2

■順位表■第 7 節

勝点、得失点差、得点、失点、  
岐阜戦の戦績（岐阜から見て）

1	千葉	17p	+8	13	5	
2	磐田	16p	+8	14	6	
3	長崎	16p	+7	10	3	
4	金沢	15p	+8	13	5	H●
5	C大阪	12p	+4	13	9	H●
6	岡山	12p	+4	8	4	A●
7	東京V	12p	+2	11	9	A●
8	横浜FC	11p	0	9	9	
9	大宮	11p	0	7	7	
10	福岡	10p	-1	9	10	
11	愛媛	10p	-1	7	8	
12	札幌	9p	0	7	7	
13	讃岐	9p	0	4	4	HO
14	北九州	9p	-1	9	10	
15	水戸	8p	0	6	6	
16	京都	7p	-5	8	13	
17	熊本	6p	-3	5	8	
18	群馬	5p	-3	5	8	
19	栃木	5p	-6	7	13	
20	徳島	5p	-6	5	11	A●
21	大分	4p	-3	9	12	A●
22	岐阜	3p	-12	6	18	---

## 次回HomeGame

第10節 vs. V・ファーレン長崎  
4/29(水・祝) 13:00  
@岐阜メモリアルセンター  
長良川競技場

 Living in Woods  
本庄工業株式会社  
<http://www.honjo-woodream.com/>

**岡田歯科医院**  
岐阜市加納新本町1-23  
tel:058-273-8998

**ALADDIN**  
何も無い店だけど..  
心の花が咲く..  
何も無い店だけど..  
心 癒される..  
忘れかけていた喫茶店がある  
岐阜市昭和町 3 丁目(木ノ本公園東)

## today's guest : 栃木SC

2014 J2 15勝10分17敗 勝ち点55:第12位

直近の対決と結果	
2014/11/09	J2 - 40節@栃木グ
栃木 3-0 岐阜	

ここ 3 試合の公式戦の結果		
FC岐阜		栃木SC
2015/04/11	J2 - 07節@味スタ 東京V 4-3 岐阜	2015/04/11 J2 - 07節@栃木グ 栃木 2-4 北九州
2015/04/05	J2 - 06節@長良川 岐阜 0-2 C大阪	2015/04/05 J2 - 06節@長崎県立 長崎 1-0 栃木
2015/04/01	J2 - 05節@大銀ド 大分 6-2 岐阜	2015/04/01 J2 - 05節@ヤマハ 磐田 3-0 栃木


●4/5(日)第6節・セレッソ大阪を迎えてのホーム戦は、雨の降る中での気迫に満ちた試合となった。スター選手の揃ったセレッソを相手に激しく競り合い勝利への執念を見せつけ、時には圧倒する場面もあった。しかし、ミスが重なって失点し、最後まで粘ったものの力負け。悔しい敗戦となったが、FC岐阜の選手たちの勇姿に多くのサポーターが拍手を贈った。この戦い方が出来れば結果はついてくると臨んだ4/11(土)第7節・東京V戦だったが、まさかの展開が待っていた。前半早々に#24 難波宏明が自身初そしてJリーグ最短(試合開始からの最短)記録となるハットトリックを達成したにも関わらず、試合残り6分から立て続けに4点を失い、悪夢のような逆転負け。今度はサポーターから選手に厳しい言葉が飛んだ。これでチームは5連敗、順位は22位(J3自動降格圏)のままだ。

ただ、最下位とはいうものの、まだ7試合。2015年リーグ戦全42試合の1/6を消化した段階なので上位との勝ち点差はそれほど開いていない。現時点では17位(熊本)までが勝ち点3差、12位(札幌)までが勝ち点6差にあり、まだまだ射程圏内だ。2013年シーズンは開幕から7試合未勝利・無得点で22位に沈み、21位と勝ち点差が4あった(しかし最後には残留した)ことを考えると、焦る段階ではない。しかし一方で、今のうちにチームの問題点を洗い出し、早急に修正をしていく必要があるのも事実だ。最大の問題は、試合毎に安定した戦い方ができていないこと、あるいはどうやって1試合90分間を戦い抜くかといった意思の疎通が選手間で取れていないことだろう。今季もベテラン選手を数多く獲得したにも関わらず、この点が改善されないことが、昨年から指摘されている不安定な守備(現在18失点、平均2.5失点)に繋がっていると思われる。

さて、今節の対戦相手は現在19位の栃木SCだ。(Jリーグでの)通算対戦成績は4勝2分7敗11得点18失点。2007年のJFL時代にはしのぎを削り、そしてJ昇格争いに勝った相手に残念ながら負け越している。2014年の対戦では2敗、しかも2試合とも3失点と守備の甘さが露呈した試合だった。現在の栃木の勝ち点は5、つまり勝てば順位も入れ替わる。栃木も3連敗中で調子が上がらずに苦しんでいるチームだ。今回は何としてもリベンジして、勝ち点3を積み上げたいところだが、栃木も連敗脱出のため死にものぐるいで戦ってくるだろう。

試合に勝つためには、まずは失点を減らすことが重要だ。そのために守備陣、特にCBの奮起に期待したい。ここ2試合スタメン出場している#20 岡根直哉は昨年まで栃木に在籍しており、普段以上に気持ちが入っているだろう。かつての同僚の攻撃を跳ね返す姿を期待したい。また前節ハットトリックを決めた#24 難波宏明は、引き続きゴールを量産してスタジアムを沸かせてくれることと信じたい。一方の栃木にも、FC岐阜からプロ選手生活をスタートさせた#9 西川優大(09~11年)、#14 菅和範(08~11年)、#15 永芳卓磨(09~11年)がいる。彼らも普段よりも気持ちが入っていることだろう。要注意だ。

前節の影響で、選手の気持ちが委縮している可能性も否定できない。しかし、ここはホーム・長良川だ。僕らの声援(時には叱咤激励)で選手の気持ちを奮い立たせ、背中を後押しすることが出来る。選手も(そして僕らサポーターも)まずは2勝目を目指して、愚直に目の前の1試合を90分間最後まで戦い抜く姿勢が必要だ。「勝ちたい気持ちが強い方が勝つ」そんな試合を制して、最後に選手たちと万歳四唱で勝利の喜びを分かち合おう。(ささたく)

 JR  
「いらっやいませ」より「おかえりなさい」が似合うアットホームな韓国料理店。  
『チヂミ屋』はJR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。  
休:月曜日

**投稿募集!!**  
gidaidohri@hotmail.co.jp

## 【第6節】岐阜 0-2 C 大阪

●「勝てた試合だった。」残念ながら、臆面もなくそう言える程の度胸はボクにはない。ただ、これだけは言える。今やれるサッカー、今日できるサッカーを最初っから最後までやり通した。迷いもなくやり抜いた。結果は負けだった。だが、少なくとも『勝てそうな雰囲気』は作った。選手はもちろん、スタジアム全体でそういう空気を醸し出すことができた。前節の結果を受け、「いまこそ戦おう。声援を送ろう。」と、この試合に臨んだみんながあの雰囲気を作り出したんだと思う。だからこそ、負けたことが悔しい。でも、今日の負けは腑に落ちる。失点はあるてはならないミスから。もったいない。本当にもったいない失点。それは何でもなし、クロスとも呼べないような、正直クリアしただけのボールだった。それが、なんであんな……。古い話だけど、アトランタ五輪でのブラジル戦を思い出したよ。たぶん、スタンドのどこかで見ていたハズの能活も思い出してたんじゃないかな？（苦笑）

この試合、DF登録の選手がスタメンのほぼ半分。そのせいで、サブのメンバーにはDFがいなかった。5バック？とも思ったけど、この日のピッチ・コンディションと合せて、ハッキリと意図は伝わってきた。コレなら「早急に手を打った」と言えるかもね。そして、指揮官の意図は狙い通り選手にも伝わっていてキックオフから圧倒とまではいかないにせよ、優勢に試合を進めることが出来ていたように思う。その結果、たぶん『地の利』を生かした『初めて』の試合、と言える内容だったと思う。昨季だったか、同じようなピッチ・コンディションでの大分戦なんかどっちがホームか、わからなかったもんな。大阪の選手は戸惑っていたように見えた。それだけに悔しい。勝ちたかった。勝ち点が欲しかった。それに見合った闘いを選手達はやりきったと思う。それでも、結果は結果。結局はミスからの2失点。そのうえ、前節ボコボコにされた大分もアッサリ負けた。つまり、そういうことだ。まだまだ、いろんなことが足りない。もっと、できるだろ。そう要求していくつもりだ。是が非でも、この呼びかけに答えてほしい。頼んだよ！

あ、それからコレだけは言わなきゃ。ATのアノ場面で勝負できないFWなんぞ、ウチはいらぬ。何のために出てきたんだ？打たなきゃ何も始まらない。あんなトコでパスもらっても準備できてハズもない。味方の意表をついてどうする。しかも、とつてもアバウトなヤツを。点差は2点なんだ。一点差なら、より確実に、という気持ちもわからないではない。だが、アノ場面は打たなきゃダメ。「オレが決める！」そういう気概は持っていてほしい。できるハズだよ？ジュンキなら。（ぐん、）

今シーズンFC岐阜にかかわる全ての人がこの想いを共有して、同じベクトルの元戦っていた。ALSという難病に侵されながらも社長業を続け、身体の自由が利かない中、スタジアムで観客を迎え入れてくれる恩田社長のために。想いは一つだった。

しかし、金沢戦からそのキズナが崩れかけた。J2一年目の金沢相手になすすべなく0-2の敗戦。3日後の当時最下位だった大分戦では、前半だけで5失点。終わってみれば2-6の惨敗で、最下位に転落した。それが引き金となり大分戦後のスタジアム内で、サポーター・選手・監督が衝突。翌日、サポーターと監督との話し合いにまで発展した。チームは崩壊しかかっていた。

そんな中、向かえたC大阪戦。現日本代表、元日本代表や元ドイツ代表、それに10年W杯得点王を揃えるJ2屈指のタレント集団。加えて、大分戦から中4日。不運としか言い表せない廻り合わせだった。一昨年の、G大阪に喫した2-8での大敗が脳裏をよぎった。

だがこの試合、選手は闘った。何かを吹っ切ったかのように、懸命に走った。サポーターも雨の中、後押しした。結果、敗

れはしたが、そこには失いかけた一体感が存在した。試合終了後、選手と共に監督までがサポーターに挨拶に向かった。それに応えるかのようにスタンドからは、健闘を讃える拍手が贈られた。サポーター・選手・監督とのキズナがより一層深まった瞬間だった。

だが、勝負の世界は残酷だ。そんな美談なんて瞬時に彼方へと追いやってしまう。多くの人にとって後に、目を背けたくなる結末が訪れるかもしれない。でも、信じたい。この濃密な1週間の中で、再び取り戻しより強くなったキズナの力が勝ることを。そして、シーズン終了後、あんなこともあったなと笑って向かえられる日が来ることを、そう願う。（しゅうじ）

## 【第7節】東京V 4-3 岐阜

●「終了の笛が鳴るまで試合結果は判らない」ということは、充分知っていたつもりだった。2008年のアウェイ福岡戦での“5分で4得点”の試合も経験したし、得点直後の失点→逆転なんて日常茶飯事（苦笑）だし、試合終了直前での逆転劇、直近では例えば昨年8/10（日）ホーム愛媛戦での4-3の逆転劇なども、何度も目の当たりにして「サッカーの怖さ」は判っていたつもりだった。しかし、さらに上に行くこんな劇的な展開の試合が目の前で起きることは、全く想像していなかった……。

相手は伝統のあるユース出身者が多く、個々の技術は確かな選手が多いヴェルディ。厳しい試合展開も予想していたけれど、蓋を開けてみると、まさに“難波劇場”、#24FW難波宏明のJ初となる、そしてJの歴史で（試合開始からの）最短記録でのハットトリックの演出に、僕ら岐阜サポーターは大満足。シュート数も、ヴェルディ2本に対して岐阜が6本と圧倒的。この状況に僕は「後半もあるからまだまだ油断は出来ないけれど、これは勝利に近づいたな」とわずかに思ってしまったことを、痛恨の念と共に懺悔しなくてはなりません。もちろん、3点差を付けられた相手が「まずは1点獲ろう」と勢いを増して攻めてくることも、こちらは「無失点で試合を終わろう」と思っていたとしても、3点を獲ったことでどうしても気持ちに緩みが出てしまい失点の危険性が高まることも理解してました。しかし、それでも、後半30分まで無失点に抑えてれば「これは今日は勝てるかも」って少しは思うやん？しかも後半28分に、現在44歳の（そして色々とスポンサー的な噂もある）#45永井秀樹が投入されたら「あ、これは“顔見世”かな？これは今日は勝てたかな？」って思ってしまうやん普通！？（悲痛な叫び＆そして永井選手に陳謝）その後、美空ひばりの名曲「柔」の歌詞にもあるように「勝つと思うな、思えば負けよ」の地獄絵図が待ってるなんて誰も思わないですよ…（泣）。

なんか嫌な予感がしはじめたのは、岐阜の選手交代が続いた時間帯だった。点差も付いていたから、主力のベテラン選手を休ませようとしたんだと思うんだけど、次々と選手を入れ替えだした岐阜。ところが、その途中投入された選手たちがチームとして機能しない。振り返ってみると前半の優勢は、ひとつには常に#24難波が最前線でボールの起点になったり、ファーストディフェンダーとして激しいチェックに行っていた（＝相手の前線へ送るキックの精度が悪くなり、味方守備陣の負担が減る）おかげだったのだけど、それが交替で無くなってしまった。さらにボールを独特のテクニックでコントロールしていた#7ロドリゴが負傷交替してしまったことにより、クリアボール・セカンドボールはことごとくヴェルディが奪うようになっていったように思う。そして訪れる（後半ロスタイムを含めての）「悪夢の12分間」…ピッチの反対側に遠く見えていることもあり、何が起きているのかよく判らないまま、次々とゴールネットを揺らされている姿を眺めるしかない僕ら。どんなに大きな声援を送っても、それが聞こ

えないかのように混乱して動きの鈍い選手たち。ロスタイム最後のセットプレーで逆転ゴールを許し、そして試合終了…たとえ脚本を書いたとしても「わざとらしい」と却下されるような、劇的かつ鮮烈な大・大・大・逆転敗北ゲーム…。前半3点差をつけていても最後には(いつの間にか)負けていた試合といえば、僕は2011年J1の広島vsセレッソ大阪の4-5を思い出すのだけれど、それでも反撃開始は後半開始直後から。ここまでの「継投策に失敗して9回裏に逆転満塁ホームランで負けた」ような試合を、僕は知らない。そして、味の素スタジアムでの(東京ヴェルディとの)対戦は、5戦全敗3得点(つまり今まで無得点!)13失点。まさに「魔境・味スタ」と呼びたくするような試合結果の数々。4/1(水)の大分戦の大量失点(2-6)での敗戦も散々だったが、さらに輪をかけて酷い試合を1ヶ月で2度も見せられるとは…さすがに、僕も選手たちに大声をあげてしまった。

…と、悔やんでばかりでは駄目なので“よかった探し”をします。まずは何と言っても#24 難波宏明選手、J最短記録(試合開始からの最短)のハットトリック達成おめでとう!そして得点ランキング首位タイおめでとう!(リーグ得点王がいるのに最下位ってのもアレですが…) 献身的な前線での動きは間違いなく昨年より進化しているし、今後もゴールを量産して欲しいものです。あと、#7ロドリゴにも期待が高まった。なんて言えいいのか、な、「ぬるっとした」ボールさばきは、技術の高いヴェルディの選手が(時には2人がかりでも)よく判らないけれど翻弄されていた。よくよく確認してみるとロドリゴ選手(一般的には「ロドリゴ・チウイ」という名前で知られているらしいのですが)、ブラジルの名門サントスやポルトガルの強豪スポルティングでの経験もあるとか…そりゃ上手いはずですよ(苦笑)。怪我の具合が心配だけど、本調子だったら期待できるし、そのプレーはワクワクさせるものがあります。また、今回の試合をポジティブに捉えようと頑張れば、現在のスタメンはヴェルディから3点取れる実力がある訳で、90分間トータルで戦える力や、ベンチメンバー層の底上げがあれば、今後は勝利を重ねることができると、僕は信じたい。それを選手たちに見せて欲しい。今節は気持ち切り替えて、再び全力で応援しますよ!(ささたく)

●試合後の挨拶に来た選手、スタッフに掛ける言葉もなく、ただ茫然と見送った。彼らの姿が消えた後、席に腰を下ろしたら体が硬直化してしまっ、ダンマクをかたづけたり、帰り支度を始めてる仲間を黙って見てることしかできなかった。真っ白になった頭を抱えて、相手チームのアフター・ファンクションを見るときもなく見てしまった。まったく、誰がこんな展開を予想していたというのか。岐阜サポだけでなく、東京側のサポも「本日は終了」と思っていただろう。だって、ハーフ・タイムのイベントで声優さん達が「がんばりましょう!」と呼びかけていたけど、誰も答えてなかったもんね。聞こえなかったかもしれないけど。それだけに、終了のホイッスルが鳴らされた時から、情けないけどホント何にも出来なくなっちゃった。周りには拍手したり、檄を飛ばしてたサポもいたけど、スゴいなあと、ただ感心するしかなかった。そんな中で、ようやくマトモに動き出した脳裏に浮かんだ言葉は「ハッキリ言って人災だろ、この結果は……。」だった。どうしようもなく怒りが込み上げてきたんだけど、飛田給駅で会った仲間から「高地は負傷交替みたいですよ。」と聞いて、それなら仕方ないのかも、と思い直した。単純すぎるだろ、と自分でも思う。

帰宅して録画を見直して、系治とロドリゴは負傷ってことを確認。さすがに、そこまではアレじゃないな、ウチのボスと思っただ次第(苦笑)ただ、難波は違うだろ?と思うんだが、どうだろう。あの時間帯で3点差。まさに孤軍奮闘の働きをしている難波を休ませるという手は確かにある。それに、これから夏に向かってベテランはキツくなる。こういう試合で若手を育てなきゃ……という計算があったとしても理解できないではない。だが、3人もとも替える必要があったのか?2人ま

でよかったような気がするんだが。だいたい、夏云々以前に、早く両目開けなきゃ負のスパイラルに陥る。そう考えれば、この試合はしっかり勝ちきらなきゃならない。ちょっと打つ手を間違えたんじゃないだろうか?実際、試合のリポートを読むと、向こうのDFが「岐阜のような立場のチームは、リードしていても1点取られると疑心暗鬼になることが多い。去年の僕らがそうだった。だから、とにかく1点取ることだけ考えた。」(注:投稿者の記憶だけで書いてます。ご了承を。)まだ、二十歳にもなっていない選手が、これだけの分析をしている。これが伝統なのか。はたまた、昨季の経験なのか。彼が特別に優れているからなのか、戦う集団としての意思疎通ができてきているのか。得点差は1点だったが、大きな差があるように思える。繰り返しになるが、リードしてる方から動き過ぎた嫌いはある。とはいえ、残り10分、AT含めて15分でアレはない。「バタバタ」という表現がピッタリだ。今までも4-3という試合はあった。ウチが4-3の逆転勝ちをしたこともある。3-0から3-4となった試合も見たことがある。しかし、残り15分で逆転されたのは初めてだ。正直に言えば、個人技の総和は、やはり東京のが上。その東京に対し一点取られた後は、闇雲に蹴って拾われて、また攻撃に晒されて、とうとう崩壊してしまう。メンタルって言葉だけで終わっていいとは思えない。でも、あそこを凌ぎきるには、やっぱりメンタルを鍛えないと。80分まではよかった。今季最高の試合だった。でも、それじゃ何の意味もない。少なくとも、何の結果も得られなかった。ま、何を言おうと、どう足掻こうと確定した試合は覆らない。ただでさえ失いかけていた自信を完全に失ったかもしれない。でも、それを取り戻すのも自分達でやるしかない。自分たちで勝ち取るしかない。それは、ボクも同じことだ。「勝つと思うな、思えば負けよ。」「欲しがりません。勝つまでは。」古すぎる言葉だけど、正直な気持ち。もとより、何があっても離れる気もないし、今週末もいつもの場所に行って、いつものことをやる。選手達の後押しをする。味スタでの80分を、今節からは90分プラスATまでやりきってもらおう。ボクもやる。ただ、それだけ。(ぐん、)

## 【ユース】G1 リーグ、開幕です

●我らがFC岐阜ユースU-18(以下FC岐阜ユース)は2015年度はG1リーグに参戦します。そのG1リーグが4月11日に開幕しました。開幕戦の対戦相手は大垣工業。観戦した人のブログによれば前半は一進一退の攻防の結果として0対0で折り返し。後半は最初FC岐阜ユースがラッシュを仕掛け、何度もゴールに迫るが得点ならず。そんな中一瞬の隙を突かれて大垣工業が先制、そして立て続けに失点して差を広げられてしまいます。FC岐阜ユースも何度もチャンスを出しますが最後までゴールラインを割る事ができず、結局0対3での敗戦となりました。

G1リーグはインターハイの地区予選が有る為に暫くお休みとなり、次の第2節は5月6日に長良高校戦、第3節は5月9日に郡上高校戦が予定されています。

一方、今週末よりクラブユース選手権の東海大会の予選が始まります。FC岐阜ユースは4チーム総当たりで行われる1次リーグに参戦し、4月19日にメジャー戦、4月26日に尾張クラブ戦が予定されています。全国に行く為にはここで足踏みしている訳には行きません。しっかり戦い抜きましょう!行くぞ~!全国!!

頑張れよ、応援しているからな!FORZA!FC岐阜ユース!!

※試合会場・時間は岐阜県サッカー協会や東海クラブユースサッカー連盟、チームの公式サイトでご確認下さい。

(シュナ)

# FC岐阜 2015 応援曲(チャント)・コール集

## ■チームコール(試合開始前)

※試合が始まります。みんなで手拍子をしてスタジアムを盛り上げましょう。

オーイ！●●●●、オーイ！●●●●、  
オーイ！●●●●、オーイ！●●●●、オーイ！●●●●、オーイ！●●●●、  
オーイ！●●●●、オーイ！●●●●、オーイ！●●●●、オーイ！●●●●、

## ■チームチャント(選手入場時)

※タオルマフラーや旗、ゲートフラッグ等を掲げて選手を迎えましょう。

### ■日曜日よりの使者(ザ・ハイロウズ/日曜日よりの使者)

We are岐阜 We are THE GIFU ララララ ラララララ  
We are岐阜 We are THE GIFU ララララ ラララララ(ギフ！)

## ■チームコール

- 1) FC岐阜コール・その1【通常】  
エフ！ シー！ ギフッ！！ ●●●● ●●●●  
2) FC岐阜コール・その2【チャンスシーン】  
ゴール！ ゴール！ エフンぎっふ！！ ●●●●  
3) FC岐阜コール・その3【ボール保持時】  
ハ！ モ！ ギ！ フ！ ●●●● ●●●●  
4) FC岐阜コール・その4【WE ARE GIFU】  
ウー！ アー！ 岐阜！ ●●●● ●●●● ●●●●

## ■チームチャント

- ### ■FC岐阜 We Love You (水森亜土/すきすきソング)
- オットオオオオオオオオオオオオオオオオ(エフジー ギフ！)  
オットオオオオオオオオオオオオオオオオ(エフジー ギフ！)  
FC岐阜 FC岐阜 We Love You (オーイ！オーイ！オーイ！オーイ！)
- ### ■エンターテイナー(S・JOPLIN/The Entertainer)
- オー オオオオオオオオオ Oh エフン岐阜アレー  
オー オオオオオオオオオ Oh エフン岐阜アレー  
さあ 胸を張って 戦おうぜ 緑の勇者(ゆいゃ) アレー
- ### ■ナダレ(Vago y Atorante)
- ハモ岐阜ハモ 友よ さあ行こう ナダレら 暴れろ われらと  
熱い気持ち ハモ岐阜ハモ いざ 今戦おう
- ### ■勝利胸に(Hay che bostero)
- 俺達に 共にいる どんな時も お前と  
今ここで みせる岐阜 誇り(ほこり)胸に 戦え
- ### ■漢なら(オリジナル)
- 共にいこうぜ われらと ララララララララララ  
共に闘え(たかえ) われらと ララララララララララ  
勝利をつかめ きみが漢(おこ)なら  
ハモ ハモ GOLAZO(ゴラツ)！ ララララララララララ  
WE ARE GIFU WE ARE GIFU ララララ ラララララ  
おお友よ いざゆかぬ 時が今ここに さあ誇り(ほこり)高き われら岐阜
- ### ■ララ岐阜(フライブルク)
- ラララララララララ ラララララララララ  
ラララララララララ ラララララララララ  
ラララララララララ ラララララララララ
- ### ■アツク闘え
- オーオオオオオオ友よ さあ 俺達ととーもーにー  
オーオオオオオオ友よ アーツク闘えー
- ### ■Boys In Green (Baashunter/I can walk on water, I can fly)
- 魂(たましい)尽きる(つか)る一まで 駆ける(かけ)る星へ友よ  
勇氣(ゆづき)胸(むね)に(抱)き(な)き 信じて(しん)じるBoys In Green  
(\*)最初はこの歌詞で拍手し、次は「ラ」で戦い跳ねる。繰り返し
- ### ■俺たちと共に(オリジナル)
- オーオオー エフン岐阜 おーれーたーちと とーもーにー  
オーオオー エフン岐阜 すべてを(か)けー た(か)かえー

## ■得点時チャント

ゲットゴール！！  
ララララララ ララララ ララララララ ララララ ララララ  
ララララララ ララララ ララララララ ララララ ララララ

## ■タオル振りチャント

■モリヤマ(CULTURE CLUB/Karma Chamaleon)  
エフ シー ギーフ ゲットゴール！ ゲットゴール ゲットゴール  
■ネットを揺らせ(細ひろみ/誘われてフラメンコ)  
ネットを揺らせユーラユーラ ネットを揺らせユーラユーラ

## ■俺らは歌う

ララ俺らは歌う 岐阜の誇り(ほこり)胸に  
友の勝利を信じ 熱く声を響かせるのさ  
■ザンクトパウリ  
ラララララララララ ラララララララララ  
ラララララララララ フォルトツァ 岐阜 フォルトツァ 岐阜  
■ケルン  
オーオオオオ オオオオオ オオオオオオ オオオオオ オオオオオ  
さあ行こうぜ We Are GIFU しよーりつーかもー とーもーにー  
(\*)歌詞同様に歌うフレーズは、それぞれ2回ずつ繰り返す。

## ■アレアレ岐阜アレ

アレアレアレ岐阜アレ アレアレアレ岐阜アレ  
アレアレアレ アレアレアレ アレアレアレ岐阜アレ  
■負けれない戦い(PET SHOP BOYS/Go West)  
オーオー！ ハモ岐阜 オレ オオオー！ ハモ岐阜 オレ  
負けれない戦い 魂(たましい)込め 戦え  
■情熱を胸に(オリジナル)  
燃えたぎる情熱(じやうねつ)をー その胸に持ち 戦え  
恐れず(おそれず) 前を向き ゴールを奪え(うばえ)ー

## ■FORZA FC岐阜

ラララララララララ ララララ ララララララ ララララ  
フォルトツァ FC岐阜！ フォルトツァ FC岐阜！  
フォルトツァ 岐阜 フォルトツァ FC岐阜！  
■SUNRIZE GREEN(LINDBERG/SUNSET BLUE)  
行け 行け われらが FC岐阜  
We are GIFU, We love GIFU, Let's Go！ FC岐阜  
行け 行け われらが FC岐阜  
支え続けーるから (オーイ！オーイ！オーイ！オーイ！)

## ■勝利のチャント

※試合に勝った喜びを、高らかに歌いましょう。  
■アイーダ(凱旋行進曲)(Giuseppe Verdi/Grand March (from Aida))  
オーオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオ  
FC岐阜！ FC岐阜！ FCぎぎーっふ！  
■俺らの誇り(アイーダ)万歳四唱からのつぎまで  
オーオオオ オオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオオ  
■シヤナナ(MINMI/シヤナナ)  
ラララララララララ ララララ ララララララ 岐阜の誇り(ほこり)  
ラララララララララ ララララ ララララララ 岐阜！ 早！  
ラララララララララ ララララ ララララララ 岐阜！ 早！  
■勝利の賛歌(オリジナル)  
WE ARE GIFU 共にわれらは歌う  
WE ARE GIFU ここに 勝利の賛歌(さんか)を  
緑の友を われらは誇り(ほこり) 歓喜(かんき)の叫びで 大地を震えろ(ふるえろ)  
勇ましく(いさましく) われら岐阜 絆(きずな)よ 永久(とわ)に オー

## ■選手コール・チャント

※ポジションは実態とは異なる場合があります。  
1 GK 川口 能活(かぐわく よしかつ)【よしかつ！●●●●】  
川口 能活 川口 能活 俺らの能活 栄光(えいこう)へとーもーにー  
2 DF 阿部 正紀(あべまさのり)【まさのり！●●●●】  
おれーたーちのー 阿部正紀 勇氣胸(ゆきむね)に 行こうー正紀  
3 DF 高木 和道(たかぎかずみち)【かずみち！●●●●】  
オーオオ オットオオー 高木和道

4 DF 深谷 友基(ふかや ゆうき)【ふかや！●●●●】  
深谷友基 オオ オオオー 岐阜の熱い魂(たましい)  
5 DF 関田 寛士(せきた ひろし)【せきた！●●●●】  
ハモ 関田寛士 オオオオー オオオオー  
6 MF 高地 系治(たかち けいじ)【たかち！●●●●】  
オーオオー高地系治オオオオー オオハモ高地 戦(いく)せるオオオオー  
7 FW ロドリゴ(Rodrigo Bonifacio Da Rocha)【ロドリゴ！】  
8 MF 宮沢 正史(みやざわ まさし)【みやざわ！●●●●】  
情熱(じやうねつ)でー 勝利へ導(みち)け 宮沢正史オオオオー  
11 FW 遠藤 純輝(えんどうじゆんき)【ジュンキ！●●●●】  
えんどうー！ ダンガン純輝 さあ行こうー  
ゲット・ゴール！ ダンガン純輝 オオオオオー  
14 MF 太田 圭輔(おおた けいすけ)【けいすけ！●●●●】  
圭輔！ 圭輔！ ラララララ ラララララ  
圭輔！ 圭輔！ ラララララ ラララララ  
15 MF ヘーニキ(HENIK Luiz De Andrade)【ヘーニキ！●●●●】  
ヘーニキ(ヘーニ) オオオオーヘニ  
Eu te amo(エウチアモ ※I love youの意味) オオオーヘニ

16 MF 比嘉 諒人(ひが りょうと)【ひが！りょうと！●●●●】  
オオー 比嘉諒人 電光石火(でんこうせつか)でー  
オオー 比嘉諒人 突き抜けて行こうぜー  
17 DF 野垣 俊(の がい と しゆん)【のがいと！●●●●】  
オーオオー 野垣俊 共にどこまでーもー  
オーオオー 野垣俊 いこうぜ ララララララ  
18 DF 富士 祐樹(ふじ ゆうき)【ふじ！ゆうき！●●●●】  
19 MF 益山 司(ますやまつかさ)【つかさ！●●●●】  
益山司 オオオオオオオオー 俺らの司 岐阜の司  
20 DF 岡根 直哉(おかね なおや)【おかね！●●●●】  
21 GK 太田 岳志(おおた たくし)【たくし！●●●●】  
22 GK 常澤 聡(とさざわ さとし)【とさざわ！●●●●】  
23 MF 小野 悠斗(おの ゆうと)【おのゆうと！オレ！●●●●】  
24 FW 難波 宏明(なんば ひろあき)【なんば！●●●●】  
オーオオオオー 難波オレー 駆(か)けー抜(ぬ)ける 難波 ゲットゴール  
25 MF 清水 拓己(しみず たくみ)【たくみ！●●●●】  
きよーもーとーたーくーみー 岐阜のー清水拓己  
ラララララララララ ララララララ 俺達の拓己

26 DF 小見 惠吾(おみ けいご)【おみ！けいご！●●●●】  
27 MF 近郷 隆大(かんながら たかひろ)【かんながら！●●●●】  
28 MF 水野 泰輔(みずの たいすけ)【みずのたいすけ！●●●●】  
吠(わ)き語(ご)れ(さ)き(ほ)こ(れ) 泰輔 俺達のフアンタジスタ  
水野泰輔 魅(ま)せてくれ泰輔  
30 MF 伊 昌来(い ちゃんす)【イ昌来！●●●●】  
32 MF 小川 雄大(おがわ ゆうだい)【おがわゆうだい！●●●●】  
33 FW レオミネイロ(LEOMINEIRO)【レオミネイロ！●●●●】  
監督 ラモス 瑠偉(らもす るい)【ラモス！カリオカ！】  
社長 恩田 聖敬(おんだ せいこう)【おんだ！●●●●】  
お！ん！だ！さ！とーし！ ラララララララララ 恩田聖敬 ラララララララララ  
恩田聖敬 ラララララララララララララララララララララララララララララ